廃棄物を燃やさず
最大1/400まで小さく!
大幅コストダウンも実現!

日省エンジニアリング(株)製

次世代の廃棄物処理装置

磁気熱分解装置MG22Eh

燃料を使わず磁気と装置内の熱源のみで有機物を処理し、
処理後の廃棄物は最大1/400の超微粒子に減容します。
本機器の導入により軽費の節減、環境を守る温室効果ガスの削減、
有機物資源の有効活用及び資源リサイクルに貢献できます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています

経済性

有機物処理に
石油や電力を使わないので、
ランニングコストは
ほぼ**0!**

環境性

燃焼ではないので、
ダイオキシン、CO_2
排出**0!**

減容率

あらゆる有機物を最大で
1/400に減容可能!
廃棄物処理コストを大きく削減!

安全性

コンピューター管理により、
安全に24時間365日連続稼働が可能!

耐久性

熱分解は低温処理のため、
本体に負荷が少なく高耐久!

Point! 設置に関する許可取得は不要! 焼却炉が設置できない地域や場所、屋内にも導入可能!

磁気熱分解装置MG22Ehで処理できるもの

プラスチック系	木材系	医療廃棄物	農業廃棄物	一般廃棄物
ペットボトル、化学繊維、ビニール	間伐材、剪定木材、解体時発生木材	感染性廃棄物、非感染性廃棄物	もみ殻、ハウス用ポリエチレン	紙屑、食品残渣、段ボール

※塩化ビニールの処理が多い施設用にステンレス仕様があります（要見積り）

焼却炉とMG22Ehの比較

		焼却炉	MG22Eh
性能面の比較	燃料	化石燃料	不要
	炉内温度	800℃以上	350℃~380℃
	炎の発生	あり	なし
	燃焼方式	火炎燃焼	磁気式低温熱分解
	炉内への酸素の送り方	大量に送り込み燃焼を助ける	ほぼ無酸素状態で炭化する
	副産物	焼却灰	弱アルカリ性セラミック灰（肥料）
	副産物(木酢液)	発生しない	有機物の量に比例して発生
	公害	ダイオキシンなど発生	極微小
運用面の比較	焼却速度	5~6時間	24時間
	投入物の減容率	1/20	1/200~1/400
	最終灰の処理方法	埋立地または業者の運賃	土壌改善に利用/強化コンクリート
	1日の作業時間	時間毎に見回り	時間を決めて定期的に投入
	稼働	日中のみ	24時間稼働
	光熱費	運用には確実に燃料が必要	炉の運用には燃料不要

MG22Ehの導入先事例

解体業 産業廃棄物処理
シュレッダーダスト、タイヤ、FRP、ワイヤーハーネス、基盤

企業・行政
機密書類、段ボール

病院
医療系廃棄物、紙オムツ、ガーゼ

食品加工業
食品残渣、骨、残飯等

工場
ビニール、プラスチック、化学繊維

農業・畜産業・林業
もみ殻、稲、麦わら、木質材、家畜排泄物

Point! 分解された廃棄物残渣は無菌状態で肥料として使用でき、さらに発生した高温蒸気は、温水備蓄・床暖房・自家発電・ビニールハウスの暖房などに利用できます。

詳しくはユーチューブをご覧ください。

https://www.youtube.com/watch?v=kJdEkXGYKXA&t=21s

株式会社ジャパンイノベーションズ
〒106-0045 東京都港区麻布十番1丁目5-4 藤田ビル2F
http://www.jic.co.jp
Tel 03-6809-2721